



京都の特性と企業の強みを活かして顧客創造を図る事業プランを知恵ビジネスとして認定しています。

# 知恵ビジネスプランコンテスト

## 100%リサイクル材料で作る土

東和スポーツ施設株式会社 代表取締役 川谷 真輝さん



として注目されていますが、その用途は土木資材や埋戻し材などに限られています。ずっと土にかかわってきた私たちがだからこそ、新たな利用価値を提案できると思ったのです。

### 「エコクレイ」の特徴魅力は？

創業以来、運動場や競技場など、「土」にかかわる各種施設的设计・施工を手がけてきた東和スポーツ施設株式会社。今回の知恵ビジネスプランコンテストでは、100%リサイクル材料を使って開発・製造された資源循環型「エコクレイ」の優れた機能性と、今後の市場の可能性が評価されました。

川谷 100%リサイクル材料

を用いる資源循環型土で、天然土よりも優れた機能性を備えていることで、天然土のグラウンドは雨が降ればぬかるみやすく、反面、乾燥すれば埃が立ちやすくなります。エコクレイは、溶融スラグのほかにさまざまなリサイクル材料を配合し、粒子の大きさや形、構造などを調整する独自の特許技術により、水はけが良いにもかかわらず、保水性にも優れた特徴があります。現在、「グラウンド用」は、近畿圏内の中小学校を中心に需要が広がっています。



### 「今後の展開は？」

川谷 エコクレイは水分をしつかり蓄えることから、植栽用土壌としても十分な効果が期待できるようで、現在、植物の育成に適した「造園・園芸用」などの調査研究を進めています。今年5月に、全国の中小企業が一堂に会する「中小企業総合展 in



「リサイクル材料に注目したきっかけは？」  
川谷 土は山を削って採取されることはご存じだと思いますが、森林保護の意識が高まる中、良質のグラウンド用天然土の確保が難しくなっています。環境問題とどう向き合うか模索していたとき、家庭ごみの焼却灰を1200℃以上の高温で溶かし、冷却・固化して作る「溶融スラグ」の存在を知りました。既にリサイクル材料



Kansai」に出展したところ、園芸メーカーなどから大変注目していただきました。消費者により身近な商品を開発することで、市場

のすそ野を広げていきたいと考えています。また、各地の土砂砕石事業者や建設事業者などに当社の技術を提供し、「地域で発生した廃棄物は、その地域で再利用する」という循環型社会システムの構築に貢献したいと思っています。京都商工会議所には、全国のネットワークを活かして、「我こそは！」と共感してくれる協力企業の掘り起こしをお願いしたいと思います。

### 商品モニターを募集します！

エコクレイ(造園・園芸用) 1袋(5L)を使用し、花き栽培などに協力いただけるモニターを30名募集します。

■応募資格 エコクレイ使用后、植物の生育状況に関するアンケートにご回答いただけること (3か月以内にお願います)

■応募方法 「モニター希望」と明記のうえ、氏名、年齢、郵便番号、住所、電話番号を記入し、ハガキまたは FAX、Eメールで左記までご応募ください。

※7月1日(金)必着。当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。  
※本応募に伴う個人情報、エコクレイの発送および東和スポーツ施設からのご案内以外の目的には使用いたしません。

■送付先・お問合せ 東和スポーツ施設株式会社 環境事業部 エコ商品開発販売課  
〒606-8284 京都市左京区北白川下池田町79-1 ☎0757021117 FAX0757021120 ✉eco@towa-sports.co.jp  
<http://www.towa-sports.co.jp/>